大仙市立中仙小学校　学校報　令和４年度 NO.１７　令和４年８月２３日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

この『ささら』工作です！

“楽らく 笑SHOW”な学校　なか１０００笑楽校

夏から秋へ　楽しい学校、笑顔の学校が再スタートです！

１か月の夏休みが明け、子どもたちの元気な「おはようございま～す」のあいさつから前期の後半がスタートしました。

夏休み中も、新型コロナ感染症はますます拡大し、地域でも多くの感染が見られます。また、県内にも大きな被害をもたらした大雨など、心配なニュースが続きました。

大きなけがもなく、開幕した学級では、夏休み中の家庭学習やドリル、１人１作品などが提出され、子どもたち一人一人のがんばりが満開になっています。

夏休み明けの“楽笑”スナップ

両手にいっぱい持っても、元気に登校！

地区子ども会で安全を確認

１年生が育てたスイカ
初めての太田給食センターの丼カレー

初日から、チャレンジテスト＆詩の暗唱

工作に手芸、自由研究。全校みんなの「１人１作品」の力作が、東西のわんぱく広場とわくわく広場に展示されています。

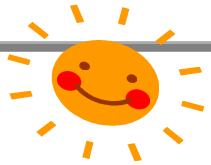
私が子どもの頃の作品とは全然レベルが違う！お店に並んでもよいアクセサリー、毎日継続して研究したもの、そして、おうちの人と一緒に楽しく取り組んだ味わい深いもの。どの作品も、子どもたちにとって、一生忘れないすてきな宝物となる思い出ですね。

みんなのがんばり紹介

おめでとう

金管バンド部が快挙達成
６年連続　秋田県代表！！！！！！
秋田県小学生バンドフェスティバル
優秀賞　＆　エクセレント・サウンド賞

夏休みが始まってすぐの７月２３日に、大館市の「ほくしか鹿鳴ホール」で行われたバンドフェスティバルにおいて、本校金管バンド部が、前人未踏の６連覇を達成しました。
指揮者の齊藤聡先生は、前任のいろんな小学校も秋田県１位に導いてこられた、スーパーなバンド指導者でもあります。
６年生がたったの２人で、１６人という少ない人数ながら、どんどん上手になって、４０人以上もいるバンドよりも優れた演奏を披露して、文句なしの東北大会への推薦でした。
上の写真は、市の教育委員会に受賞報告に行ったときの写真です。乃愛さんが持っている賞状は、秋田県吹奏楽連盟から授与されたもので、連盟の会長は中仙小の先輩である旭町出身の細谷直先生です。母校の快挙に、とっても喜んでくれていました。
東北大会は、９月３日（土）に福島県の「いわき芸術文化交流館アリオス」で開催されます。部のモットーである『今できる、最高の演奏』を奏でてきてくれることを期待しています。



８月、９月は・・・
「自分から」「自分カラー」の発信！
“楽笑（らく SHOW）”な学校の　「ＳＨＯＷ」に全集中

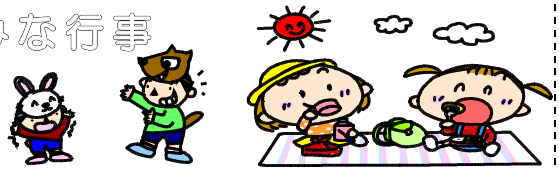
春から夏へ　どんどん　「あいさつ」が明るくなっています
どんどん　子どもが主役の授業が増えています
どんどん　“楽笑”な学校になってきています

そこで、
夏から秋へ　「自分から“楽笑”なあいさつ」を本校の強みにして
さっとずつ

「自分から“発信”する学び」＝『ＳＨＯＷ』
「みんなで表現する楽しさ」　＝『ＳＨＯＷ』

そして、
学習発表会を、１４２人全員の**笑**顔がはじける**楽**しい学校行事
最高の**『“楽笑”な　ＳＨＯＷ　ＴＩＭＥ』**にしましょう！

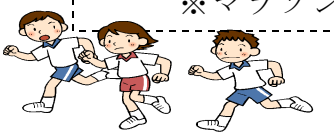
前期後半の楽しみな行事

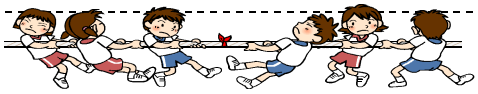


９月１７日（土）学習発表会

１０月１４日（金）なべっこ遠足
※たてわりグループで楽しめる「なべっこ」をやりたいなぁと計画中です

１０月１８日（火）スポーツフエスティバル（マラソン大会）
※マラソン大会にプラスして、運動会にできなかった綱引きもやる予定です





楽しい行事のためにも
新型コロナ感染症の予防の徹底を
新型コロナ感染症は、大仙保健所管内でも、私たちの中仙地域でも予想以上に拡大しています。夏休みが明けて学校生活がスタートした今の時期、これまで以上に「予防対策」を徹底した生活様式が必要になります。
また、別紙のとおり、症状がある場合は、**かかりつけ医**や**「あきた新型コロナ受診相談センター」**に電話連絡をすることになります。
今後も、家族も含めた感染や濃厚接触者に関する情報は、休み中でも、校長か教頭への**素早い連絡**をお願いいたします。